

# 小石川SSH通信

〈発行〉  
東京都立  
小石川中等教育学校  
SSH部通信  
〒113-0021  
東京都文京区本駒込  
2丁目29番29号  
TEL 03-3946-5171

## 小石川フィロソフィーが始まりました

今年度の小石川フィロソフィーは、カリキュラムの移行期のため、3年生、4年生、5年生で実施されます。どの学年もガイダンスを終え、今週から講座がスタートしました。  
ガイダンスでは、すべての講座担当の先生から講座の概要について説明がありました。どの講座も興味深く、1年間学ぶ講座を選択するのに迷っている生徒も多かったです。

### 3年講座紹介

- 「古事記」に見る神話の世界 (越智)
- 短歌を味わう (菊山)
- アジア概論 (吉田)
- 世界の三大宗教とその周辺 (岡田)
- 数楽(すうがく)を学ぶ(斉藤)
- 数楽(すうがく)を学ぶ(宮本)
- 自然科学・探求の基礎 (奥谷・安川)
- 体育・スポーツ(長山)
- English through Reading Books & Drama (井村)
- 英語吹き替え声優のたまご養成塾 (小出)

1年間の活動の成果として、3年生のフィロソフィーⅠでは研究要旨を、4年生・5年生のフィロソフィーⅡでは論文または研究報告書を作成します。また、3年生は3月に発表会も予定されています。5年生は研究の要旨を英語に訳して、海外研修旅行で訪問する学校での交流に活用する予定です。

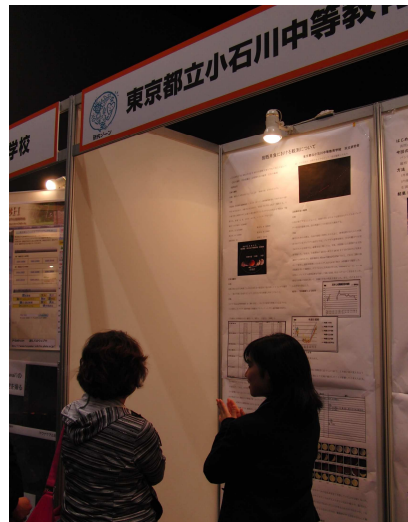
1年間の充実した課題研究の成果を期待しています。

### 4年講座紹介

- 素人の誤解、専門家の誤算 (対立する課題を考えるために) (志村)
- メディア活用研究 ~制作・発信を通して~ (畑)
- 文化の多様性とその背景(向後)
- 哲学から哲学批判へ(岡田)
- 数学とマッチアップ With E (斉藤)
- 結び目理論入門(前田)
- 物理・空飛ぶ物理一座(上條)
- やってみよう!何でも生物学 (久保田(敏))
- ザ・保健体育 ~どうしてヒトは〇〇するのか~ (宮崎・山田)
- 音楽表現(澤田)
- 美術作品を読む(武藤)
- 地元の歴史を調べて英語で発信しよう!!(遠藤(由))
- Keep healthy!~食と健康~ (富樫)

### 5年講座紹介

- 日本人と自然(堀口)
- 満洲と文学(菊地)
- 文化の多様性とその背景(向後)
- 現代社会 in action(新井)
- 役立つ数学~統計解析入門~(塩澤)
- その先の組合せ数学入門(滝口)
- 化学研究Ⅱ(久保田(裕))
- やってみよう!何でも生物学 (久保田(敏))
- 保健体育研究(鈴島・山田)
- 音楽表現(澤田)
- 美術作品を読む(武藤)
- ハワイ研究入門~Exploration of Aloha Spirit~(望月)
- 英語詩に親しむ(宮田)



「Tokyo ふしぎ祭エンス」でポスター発表をしている川上さん

### 「Tokyo ふしぎ祭エンス2012」に参加しました。

4月21日に、日本科学未来館で開催された「Tokyo ふしぎ祭エンス2012」にオープンラボ地学から2組が参加し、ポスター発表を行いました。天文研究会の生徒10名は、「12月10日の皆既月食について」、戸隠巡検のまとめとして、水野樹くんが「パン皮状火山弾のできる条件について」それぞれ発表を行いました。

参加した生徒は、堺由輝くん(5A)、橋詰悠間くん(5C)、水野樹くん(4A)、笹本享太くん(4B)、川上桃子さん(4C)、大野和佳奈さん(3A)、森井陸くん(3D)、赤川絵理さん(2C)、小川愛恵さん(2C)、高林修平くん(2D)です。

## SST サイエンススタディーツアー 今年も8月に実施します 今月末に募集を開始!

平成24年度も昨年に引き続き文部科学省からコアSSHの指定を受けました。コアSSHの研究テーマは「国際的視野を持った理数系人材を育てる教育の在りかたの研究 ~サイエンスに関わるグローバル・マインドの育成~」ということです。理系を志す生徒だけを育成するというのではなく、科学的な素養を身に付け、英語をツールとして国際的に活躍するリーダーを育てるということをおねらいとしています。

コアSSHの事業として、4年生から6年生を対象とした理数系授業体験留学プログラム「サイエンススタディーツアー2012」を本年も実施します。オーストラリアの高校で、国際標準(国際バカロレア・ディプロマコース)の科学を学ぶ体験ができる充実したプログラムです。昨年度と同様、5月下旬に説明会を行い、募集を開始します。

昨年と大きく違うことは、都内のSSH校の生徒も応募するという点です。国内の連携校である他校の生徒とともに事前学習を行っていきます。

応募要項の詳しい内容については後日お知らせしますが、応募を考えている人は、応募する理由、日頃研究テーマとして取り組んでいることや今後取り組みたいことを具体的に考えておくことによいでしょう。事前学習では英語によるサイエンスの授業体験を行ったり、英語の科学論文を読んだりということも行います。事前

## サイエンスカフェのお知らせ

5月28日(月) 16:00~18:00 本校多目的ホールにて

講演者 高本孝頼さん  
株式会社タブレイン 代表取締役社長 工学博士  
題目 『最先端で高度な情報技術をやさしく学ぶためのマイコン「Arduino」と3Gシールドの活用』

### 概要

最近の高度な最先端技術は、多くがスマートフォンに集約され、アンドロイドやiPhoneによってモバイル企業は大きな伸びを示しています。ここで紹介する8ビットマイコンであるArduino(アルドゥイーノ)と3Gシールド(第3世代の携帯電話の通信ネットワークを利用するための拡張ボード)を組み合わせることで、携帯電話やスマートフォンなどと連携した応用技術が、一般の人や生徒でも、短時間で簡単に、しかも安価で学ぶことができるようになります。本サイエンスカフェでは実演も交えて今までにない情報技術の応用例を紹介していきます。

## 素朴な疑問解決 「SSHとはそもそも何?」

母体校の小石川高校では平成18年度にSSHスーパーサイエンスハイスクールに指定され、小石川中等教育学校でも引き続きSSH校に指定されています。そんな本校の生徒である皆さんは、SSHとは何か説明することができますか? いったいSSHとは何か、この機会に理解を深めましょう。

スーパーサイエンスハイスクールとは、文部科学省が将来の国際的な科学技術系人材を育成することを目指し、理数系教育を重点的に行う学校を指定する制度のことで、SSHと略記されます。この制度は平成14年に始まったもので、平成24年度はこれまでに指定されていた学校を含め全国で178校となっています。内容として「観察・実験を通じた体験的・問題解決的な学習」、「課題研究の推進」、「国際性を育てるために必要な語学力の強化」、「創造性、独創性を高める指導方法の研究」、「国際的な科学技術コンテストへの積極的な参加」などがあげられています。

以上のことを実践するために、小石川中等教育学校では「小石川教養主義」、「理数教育」、「国際理解教育」を柱とし、理数教育だけでなくすべての教科に力を注いでいます。左の記事で紹介したように、全員が履修する「小石川フィロソフィー」では自らテーマを設定し、研究や発表を行っています。

学習から、事後学習を含め意欲的に参加できる人、将来海外で自分の力を試したいという志のある人は挑戦してみてもはどうでしょうか。

## 4月の予定

21日(土) Tokyo ふしぎ祭エンス  
日本科学未来館にて

## 5月の予定

26日(土) SST 説明会  
28日(月) サイエンスカフェ  
工学博士 高本孝頼氏  
下旬 サイエンススタディー  
ツアーSST  
生徒募集開始予定